

シンポジウム

「自分で選びたい！」

原発に頼らないエネルギー

未来ある新たな地域社会の創出へ
脱原発社会への一歩を踏み出そう

日時：2017年3月17日（金）
13：30～16：00（13:15 開場）

会場：サンハートホール
（旭区民文化センター）
相鉄線二俣川駅徒歩2分

参加費：無料

基調講演 佐藤彌右衛門氏（（株）会津電力代表取締役）

パネルディスカッション

パネラー 佐藤彌右衛門氏（（株）会津電力代表取締役）
半澤彰浩氏（（株）生活クラブエナジー代表）
鈴木俊太郎氏（藤野電力）

主催：認定NPO法人WE21 ジャパン・旭、WE21 ジャパンいずみ、WE21 ジャパン・ほどがや
協賛：横浜みなみ生活クラブ生協、横浜みなみ生活クラブ生協 旭北コモンズ、旭南コモンズ、保土ヶ谷 / 西コモンズ、泉コモンズ、緑園デポー、WE21 ジャパン

【参加申込み】 3月11日までにご連絡ください

Eメール we21asahi@ybb.ne.jp

件名：3月17日シンポジウム 本文：お名前、所属、緊急のご連絡先を明記

FAX WEショップいずみ中田店 045-392-8043

☆受付確認は特にお送りしません。当日会場においでください。



会津・喜多方の地で江戸時代より続く合資会社『大和川酒造店』の九代目社長。

2011年3月の福島第一原子力発電所事故をきっかけに、原発に頼らないエネルギーの地産地消をめざし、地元の自然エネルギーを利用するべく2013年3月一般社団法人『会津自然エネルギー機構』を立ち上げる。同年8月に地域の発電事業を具体的に実現していく主体として、(株)会津電力を発足。エネルギーの地産地消の実現をめざし全国での講演活動にも取り組んでいる。

佐藤弥右衛門氏
(株)会津電力社長

生活クラブ神奈川専務理事。一般社団法人「グリーンファンド秋田」代表理事。

3.11後、風力、水力、バイオ、太陽光など37か所の調達発電所を擁し、生活クラブの組合員を中心に電力の共同購入を推進。エネルギーを自給する暮らしと地域づくりで、持続可能な自然エネルギー社会の実現を目指している。



半澤彰浩氏
(生活クラブエナジー代表取締役)



神奈川県旧藤野町(現相模原市緑区)で持続可能な地域づくりを目指す「トランジション・タウン藤野」の活動にかかわり、3.11をきっかけに「藤野電力」を地域の仲間と立ち上げる。ミニ太陽光発電キットをつくるワークショップを各地で開催、自立分散型の自然エネルギーの取り組みを通して、既存のシステムに縛られない市民の意識改革を目指す。

鈴木俊太郎氏
(藤野電力 設計・施工・開発部門プロジェクトリーダー)



■ 交通のご案内



相鉄線二俣川駅改札を出て右(北口)に出ます。連絡通路を右へ30メートルほど進み、花屋の前にあるエレベーターをご利用ください。二俣川ライフ5Fです。車でお越しの方は、サンハート専用の駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

